

せば



128号にちょっと寄っていきましょ !! (Table of contents)

- ★ 特集 集落懇談会 Q&A (1~6ページ)
- ★ JA洗馬生産者直売部会会員募集について (7ページ)
- ★ 地域振興課からのおしらせ ~日本農業新聞を購読してみませんか?~ (8ページ)
- ★ JA洗馬からの 読んでうれしい・見てたのしい 総合情報提供ページ (9~11ページ)
妙義山麓から な SEBA なう!!
- ★ クレアせばからのお便り・ドリームファーム洗馬からのお知らせ (12ページ)
- ★ ホッと seba (13~15ページ)
- ★ 信用課からのお知らせ~信用窓口営業時間の変更について~ 婚活サポーターからのお知らせ (16 ページ)
- ★ JAからの伝言板 (生産販売ビジョン・JA洗馬生活センター関連・出資配当計算方法の変更) (17~18ページ)
- ★ 職員人事配置表 (令和3年4月1日現在) (19~20 ページ)
- ★ 理事会よりこんにちは!! (理事会通信) • 4月~5月 連休中の営業日程 (21~22ページ)
- ★ 季節の室礼~こどもの日~・松本山雅FC 2021観戦チケットの取り扱いについて (23ページ)

令和3年4月 第128号



広報誌せば SDGsに挑戦中!!

JA洗馬公式HP



表紙写真：残雪の穂高岳と桃花

JA洗馬公式Twitter @seba_noukyo

特集

集落懇談会

Q & A

2月17日に開催致しました集落懇談会には、「多忙の中多くの皆様がご参加ください、誠にありがとうございました。事業運営や計画に対してのご意見・ご要望とJAからの回答を次の通りまとめましたので」ご覧ください。

販売関係

Q 生産計画はどうやって立てているのか。

A レタスの出荷計画を120万ケースとしているが、計画の根拠を示してほしい。

J A洗馬はレタス販売が主体であり、また長野県を代表するレタス産地です。全国的にも野菜の産地が減少しつつある状況の中、今後も消費者へ国産野菜を安定的に供給できる数少ない産地として、次世代の後継者に引き継いでいるよう、計画の骨子を策定しております。その考え方を基本に、これまでの产地としての出荷実績と、生産農家の皆様個々における経営規模を総合的に勘案しながら目標を掲げております。

そろそろ出荷目標を数で言うのをやめないか。ただ数だけ出荷すれば品質はいいのか。出荷量を減らしたとしても、その分付加価値を付けて売れないのであるのか。そのような取り組みを農家が事業として行う場合、JAからの補助も出してほしい。

付加価値を付けて売ることは簡単ではありませんが、品質は産地の顔であるという認識を大切に考えております。農家の皆様から農に関し様々なご意見ご提案を頂戴しながら、生産販売ビジョンにて検討して参ります。

Q レタス出荷数量120万ケースにするには、研修生を入れて大規模化する必要もあるが、家族経営とぶつかり合う。家族経営で稼げる方向を示してほしい。

A 家族経営が基本の農家の方に対して、短期間の集中労働力不足を解消し、農業生産維持や規模拡大の一助になる労働支援対策を検討します。

Q 今後レタス出荷量120万ケースを必達するためにには作付けを増やしていく計画もあると思うが、どのように考えているか。

A 先輩農家の絶え間ない「労苦」と「研鑽」により、全国有数のレタス産地となつた洗馬地区。一朝一夕には構築できないこのブランド力を武器に、有利な売場確保や予約相対取引などを実現するためには、数量の確保が最重要課題の一つと捉えております。しかし、高齢化や離農による生産力低下は否めず、その課題克服のために、子会社ドリームファーム洗馬を立ち上げ、そこから独立した若者も「産地洗馬」の一翼を担うべく営農に挑戦しています。JAでは生産販売ビジョンを中心に各種助成等を実施しながら、更には急務となる労働力支援体制構築にも全力で向き合って参りますので、皆様には少しでも作付け意欲を高めていただければ幸いです。

Q 2月現在も野菜が安いが、今年は去年と違う売り方をするなど改善を図ったのか。また今年の販売戦略はあるのか。

A 加工契約のように販路拡大のため、取引先を更に見つけてみてはどうか。（価格が安くて圃場廃棄では困るので販路を確保しておく）

Q 毎年生産量の確保や農家手取りのアップを目指に掲げているが、令和2年度は対応が遅かつたので、早めの対応や新たな策で挽回して農家所得の向上を図つてもらいたい。

A 全農長野と連携を取りながら、契約取引を主力とした販売を構築しています。昨年度はコロナの影響もあり、外食産業や業務加工等への販売が不透明でした。今年は更に減少も懸念されますが、令和3年度は出来る限りの対策として積極的に取れる契約を模索してみたいと考えております。更に全農や市場と協調し、仲卸や量販店等に対し積極的な消費宣伝を開展できるように努めて参ります。

Q レタスから他品目に作付けが流れてしまうので、レタス栽培への対策を講じてほしい。

A 令和2年度はコロナ禍による野菜価格低迷が続き、次年度に向けて生産意欲の衰退が見られるため、レタス種子購入助成や出荷奨励も行いました。令和3年度もレタス生産拡大を目的とした助成を行います。詳細につきましては、第185号「農技術情報裏面の令和3年度JA洗馬「生産販売ビジョン」（実践方針）」をご参照ください。

パセリは部会制導入で良くなつたと思うので、レタスも部会化して情報交換や共有、研修等を行つてみたらどうか。JA主導で一步踏み出してもらいたい。

昨年度から出荷組合のあり方について検討をしております。今年度も引き続き各出荷組合や常任委員会等で組合や部会の在り方について検討して参ります。

野菜を出荷する際は、予約が必要であり、変更が生じた場合は予約変更を各集荷所で行なうようになつてゐるが、スマートアプリ等を活用し連動することはできないか。

JA洗馬のような単協では、予算等の関係もありすぐに実現することは難しいと考えておりますが、今後の検討材料となりますのでご意見として頂戴いたします。詳細は本誌5ページ【総務企画管理部関係】中段の回答内容もご参照願います。

太田出荷組合より出荷物の販売単価をスマートフォン等でリアルタイムに見られるようにしてほしい。

良い農地をドリームファーム洗馬が借りていたりして、個人農家が借りたくても借りにくい環境がある。借りられる農地の紹介も行ってほしい。

営農企画・営農指導関係



指導員はどのようにして経験を積んだり、勉強をしているのか。

販売の精算時出荷経費控除額に関しては、理事会と専門委員会へ提案し、協議していただけております。手数料・運賃・検査料等については、流通過程における経費や手数料でありますので、精算書にてご確認ください。コストには常に注意を払い、農家の皆様への極端な負担とならないよう慎重に協議検討して参ります。

指導員は圃場にもっと定期的に回つて情報を提供してほしい。

営農指導課全員で協力して圃場巡回し、有益な情報提供ができるよう努めて参ります。

作付け講習会の時に次年度にレタスの補助があると聞いたが、内容を詳しく教えてもらいたい。

第185号営農技術情報の裏面に令和3年度JA洗馬「生産販売ビジョン」(実践方針)が記載されておりますのでご参照ください。(本誌17ページにも掲載)

全農等と連携してITの活用や最新技術の導入等により、農業に付加価値を付けてもらいたい。

現状、当産地においてITとの関連付けはかなり困難です。付加価値がつくかどうかは難しい判断ですが、その可能性については日々検討しております。

青年部、営農指導課でも栽培技術などの研究目標に計画されている方には、積極的に農地の紹介をさせていただきます。

現地に見合つた導入可能な技術を模索し、農家の皆様に提供できる情報収集に努めて参ります。

JA洗馬のような単協では、予算等の関係もありすぐに実現することは難しいと考えておりますが、今後の検討材料となりますのでご意見として頂戴いたします。詳細は本誌5ページ【総務企画管理部関係】中段の回答内容もご参照願います。

太田出荷組合より出荷物の販売単価をスマートフォン等でリアルタイムに見られるようにしてほしい。





A Q 現状の水稻品種は、「あきたこまち」及び「コシヒカリ」の2品種だが、今後長野県が推奨している「風さやか」を導入する予定はないのか。そういう品種を導入したほうが、もつと洗馬の米がブランド化できることではないか。

A Q 「風さやか」について導入予定は特にありません。ここ数年の概算金を見ても、コシヒカリと比べ安価であることや、晩性品種のため刈り取りが遅くなることがネックとなっています。

Q 元町地区の元農事部扱いの注文書回収ボックスがどこに設置されているか明確にしたい。他地区も含め再度周知徹底をお願いしたい。

A Q 生分解マルチは、品質低下の心配があり在庫として置いておくことができません。複数の業者と価格交渉をしながら安く供給できるよう努めて参ります。また、令和3年度JA洗馬「生産販売ビジョン」（実践方針）での生分解マルチの助成を計画しています。（本誌17ページにも掲載）



A Q 現状ドローンを活用した農薬散布で、使用できる登録農薬が少ないのでネックになります。しかしながら、ITの活用と同様で、利用できる機会や環境の模索は日々行なって参ります。

A Q 農家のなかで良い資材等を共有できる環境を用意してほしい。

A Q 良い資材があればぜひ教えて下さい。技術情報誌などで情報提供をしていきたいと考えております。

A Q JAでレタス出荷量120万ケース必達と言ふが、個人経営でやっていると手が回らない。最近省力化でテレビ等でも話題になっているドローンを活用した農業を、ドリームファーム洗馬や大型農家で試験導入してもらい、それを省力化技術として指導に繋げることはできないか。

A Q 農業委員が今年度から地区によつて不在となつてしまつてゐるため、今まで以上に水田等の耕作放棄地が増えている。どこに相談すれば良いのか。

A Q 水田地目に関しては、圃場条件にもよりますが、農業公社への作業委託が可能な場合もありますので、一度JAへご相談下さい。

A Q 農業委員が今年度から地区によつて不在となつてしまつてゐるため、今まで以上に水田等の耕作放棄地が増えている。どこに相談すれば良いのか。

生産資材関係

生活課 農機・自動車・燃料関係

A Q 太田選果場に農事部配布物回収用の鍵付きのボックスをJAで設置できないか。

A Q 上小曾部・原口・元町下・上組第一の各集荷所並びに岩垂予冷センターに回収ボックスを設置してあります。太田地区回収につきましては、太田選果所の南側に回収ボックスを配置しておきます。次の注文書配布時に各地の皆様へ再度通知いたします。

A Q 農業を辞めた家で、使用しなくなつた農機具が倉庫等で眠つてあることがあるので、JAで買い取りして、現役生産者に安く供給するなどしてもらいたい。

A Q メールや配布物などで周知しながら、不要になつた農機具の回収や買取りを行つていくようになります。又、中古機情報等のご案内もあわせて行つて参ります。

Q 自動洗車機に順番待ちで並んだ場合、待機スペースは確保されているのか。

A 4~5台程度は確保しております。

Q 昨年末に精米機を利用したが、2台あるうちの片方が故障しており、5人ほど並んでいた。できるだけ早く直していただきたい。また故障中の場合はメールで配信してほしい。

A 出来るだけ早急に対応いたしますが、修理品がすぐに手配出来ない場合もあります。修理完了までに時間がかかる場合にはメールにてお知らせいたします。尚、水分の多いモミの投入は故障の最大の原因となりますので、ご注意ください。

Q スタンドは特売日を設けているが、他地区のお客さんは来ているのか。特売日を設けている意図は何か。メリットはあるのか。

Q わずかではありますが、特に朝日村方面のお客様を中心に、「来店いただいているお客様が落ちこむ中でも、数量を確保するため特売日を設定しております。

生活センター・直売所関係

Q 生活センターの営業が始まれば、職員にも変化はあるのか。

Q 生活センターの運営にあたり、気持ちを新たにして業務に臨んで参ります。

Q 直売所は誰がターゲットになっているのか。洗馬地区だけを対象ではだめではないか。

A 初出店のため、開所当初はどのような流れになるか把握しづらい点もございますが、徐々にお客様のターゲットを広げていけるよう努めて参ります。

Q 道の駅のような感覚があるが、今後のPR等将来的にはどのように考えているのか。

A 農産物直売所というものが原点となりますので、地元野菜、加工品を中心とした取り扱いを主として、少量の食料品も取り扱いながら、組合員や消費者の皆様にご利用いただけれる店舗を目指しております。詳しくは、広報せば第127号に当直売所の目指す姿や運営方針などを記載させていただいておりますのでご覧ください。

Q 反省点を生かし、商品ロスによる経営圧迫を極力少なくするため、仕入品に関しては少量ロットによる取り扱いを検討しております。

Q 直売所は洗馬向けらしいが他にも広げる必要があると思う。ネット販売もやってほしい。クラウドファンディング、ネット通販（直売所含む）などもやってみてはどうか。

A 現在のところそこまでの検討はございません。まずは、直売所の立ち上げをしっかりと基礎固めを行うこと、生産者の栽培意欲の向上や農業経営スタイルを見極めながらの対応とさせていただきます。しかしながら、ネット通販やお取り寄せ市場が昨今伸長している状況も理解しております。直売所事業、販売事業に限らず、人的な管理体制の構築や費用対効果の面に照らし合わせながら、長期的視野に立って「何が組合員利益の創出に繋がるか」も検討していく必要性を感じております。

Q キッチンカー等が来る際の場所代は決めていた方が良いと思う。

Q 農協祭等も同様ですが、売上の中から決められた金額をいただいております。

Q 生活センターの外トイレの利用時間はどのように検討されているのか。（土日含め夜間の時間等）

Q 生活センターの営業時間内となります。（午前9時～午後5時）日曜日定休日

Q 生活センターの駐車場、農機や自動車等の置き場スペースは確保されているのか。

Q 直売所駐車場として21台、西側にも30台のスペースを確保しております。また、整備工場下屋にも一時的に保管が可能となっています。



ドリームファーム洗馬関係



Q ドリームファーム洗馬はJA洗馬の子会社なので、他の農家の見本となるように、収穫後は速やかにマルチを剥いだり、道路の車の置き方等もマナーを守ってきちんと見てほしい。

A Q 向けた研修生が現状何名いるのか。

2、3人を予定しております。

総務企画管理部関係

Q ホームページトップの画像が本所建物のままだが、変更してはどうか。また、コンテンツを充実させてほしい。

A Q ホームページの変更などで、販売予約の変更もできれば良い。

現在のところそこまでの検討はございません。

開発費用対効果と利用者ニーズの高まりを総合的に捉えながら判断して参ります。仮に取り組むことであれば、予約数量変更の内容を、荷受システム側に自動連携できる機能も配備されていることが望ましいと考え、県域JAレベルで、尚且つ長期的視野に立つて研究する事項と捉えております。また、現在JA長野中央会主導の下に、様々な事業、場面においてSNSの活用についても研究や検討の機運が高まっています。公式アカウントの運用上の課題克服やルール策定はもちろんのこと、コンプライアンス態勢に準拠したものであることが大前提であります。引き続き県域JA全体枠の中での活用術を研究して参ります。

生産資材などの注文書等のペーパーレス化を進めてほしい。

Q 次期購買基本システム構築の要件検討の中には、インターネットを介した注文機能の構築もございます。費用対効果の面で果たしてメリットがあるシステムなのかを他JAとともに検証して参ります。JA洗馬のような小規模JAであれば、やはり現状のような注文書方式があらゆるシステムコストより安く、ネット注文システムでは、大企業JAと同等のシステム構築への投資、それを管理する人的投資が必要とされており、資材価格を抑えながらの総合的な投資判断が必要となります。

Q 広報だよりが面白いので、これからも続けてほしい。

Q 職員の電話対応が暗く「JA洗馬」としか名乗らない。部署名と名前を名乗ってほしい。

電話の対応はJA洗馬の印象になるという意識を持ち応対して参ります。また、スマート等を考慮し部署により、課と名前を名乗るよう柔軟に対応いたしました。



A Q 理事は原点に戻つて責任や役割を再認識し、職員は役職や役割に責任を持つて横との連携を図つてもらいたい。また、農家ともっとコミュニケーションをとつてもらいたい。

A Q 組合員とのコミュニケーションは、組合員の視点で考へること、農協を知つてもらううえでも、重要な役割を持つています。今後も、組合員とのつながりを通じて、目的や課題の実現に向け、役職員一同努力して参ります。

A Q 名前の分からぬ職員がいるので、名札をきちんとつけてほしい。首からぶら下げているカードでは名前が見えない。名札を付けるように徹底して参ります。

小規模でも良いので農家との懇談会の回数を増やしてほしい。

その他

A Q 3ヵ年計画（令和元年度～3年度）において、地区ごとに複数回の懇談会を開催しながら、組合員農家の皆様や地域の皆様を巻き込んだ事業運営を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、計画そのもののあり方を見つめなおす状況となつてしましました。しかしながら、コミュニケーション、相互理解あつてのJA事業であることを第一に、「何をすべきか」「何が出来るか」を検討して参ります。

A Q それまでの間、地区単位、出荷組合単位や小規模の親しいお仲間で作るグループ会議などを開催されるようでしたら、役職員を積極的にお誘いください。テーマに沿つたお話し合いもできますし、JAの存在価値、JA洗馬の今後についても皆様と一緒に語りたいと考えます。

A Q 岩垂予冷センターの自販機をハッピードリンクショップにしてはどうか。

A Q JA関連施設（選果所等も含め）自動販売機のジュース単価がばらばらであるので統一単価にできないか。高い所と安い所がある。

A Q JAで取扱いのある自動販売機はメーカーによってバラツキはあります。どこでも同一単価で販売されています。ハッピードリンクショップの設置につきましては、業者等と協議させていただき検討させていただきます。

A Q 出荷者だけではなく、農協を時々しか利用しない人も居ると思うが、少ない利用のお客さんももつと大事にしてほしい。

A Q JA長野県グループとして「誰一人取り残さない」などSDGsへの取り組みをすすめています。お客さまにはすべてにおいて丁寧な接客を心掛けるようにして参ります。

金融部関係

A Q 借入の相談は他の人に見られることもあるため、個室で対応してほしい。

A Q 借入相談については、お客様とも相談のうえ個室にて対応を行うようにいたします。

*紙面の都合上割愛させていただきましたご意見等もございますが、今後のJA事業に反映させていけるよう努めて参ります。

JA洗馬農産物直売所

直売部会 会員募集中!!

JA洗馬生産者直売部会では、
只今新規会員を募集しております。

年会費：洗馬地区内の方 1,000円
洗馬地区外の方 2,000円

利用者負担金：委託手数料は、全品一律15%
+ラベル代1枚1円のご負担願います。

〔15%の用途は… 14.5%をJA手数料として
0.5%を直売部会経費として取り扱います。〕

- ◆新鮮・安全な農産物の直売を通して、直接消費者の皆さまとつながりたい方
- ◆直売所の出荷を通して、儲かる農業へ挑戦したい方
- ◆自分の作る農作物が、どのような評価をいただけるか感じてみたい方
- ◆遊休農地・先祖伝来の農地を活用して農業収入を得たい方
- ◆春夏秋冬 1年中農産物栽培に挑戦し、収入の喜び・農業の楽しさを感じたい方

理由はさまざまでも、農業に対するやりがいアップ・収穫の喜び・消費者の皆さまや部会員同志のコミュニケーションなど、直売部会員になるメリットは盛りだくさん!!

会員加入のお申し込みは…

経済部生活課

担当：伊沢・黒田・太田・長尾

電話（0263-52-2542）ガソリンスタンド内

日本農業新聞を 購読してみませんか？

農業とJAの最新情報が毎日手に入る媒体は
全国で日本農業新聞だけ!!

性格 「食と農の総合メディア」、「JAグループ総合情報紙」としての役割を發揮

国内唯一の全国日刊の農業専門紙として、「農と食」をめぐる人・もの・技術の動きをいち早く伝えます。先進農家の経営事例や研究機関の最新成果を豊富に掲載。農業者の所得向上に役立つ情報を提供しています。また全国約580JAの情報共有運動を進めるため、先進的な取り組みを紹介していきます。

態勢 「農」に重きを置いた報道態勢を全国展開

農業の各分野で専門の知識を持った記者が、独自の観点で他メディアにはない情報を発信します。全国1,500人のJA通信員(JA広報担当者)の発信力で、地元の話題も豊富です。

32万読者の全国紙



- ・全国で約32万部発行
- ・購読者：農業者、農業・市場関係者、議員、JAグループ役職員、教育関連

実はこんなに記事が載ってます！

農家・JA目線の報道



- ・国内唯一の農業専門日刊紙
- ・JAグループの総合情報紙
- ・農水省・国会・JAビルなど重要拠点に記者を配置

組合員との情報共有に



- ・対話活動に欠かせない資材
- ・他メディアで見れない情報（JA・農業）が毎日ご自宅に
- ・1,500人の通信員が記事を投稿。豊富な地域情報を提供。

例えば：令和元年記事掲載本数 長野県2,153本 JA洗馬も記事送稿に力を入れています



購読料：月額2,623円（税込）
(当JAは3ヶ月に1回の口座振替)

キャベツ収穫 食の魅力満喫

J.A.洗馬の子会社 ツアー受け入れ



購読お申し込みは…
地域振興課（電話52-0108）

妙義山麓から

な



SEBA



なう!!

アオキの「今月この処方箋」～信用・共済情報～

担当：共済課
青木聰司

～共済課からのお知らせ～

JAの医療共済が生まれ変わりました

ポイント

1

日帰り入院※からまとまった一時金を受け取れます。

※日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。



お受け取りのイメージ
〔共済金額30万円、
4回型の場合〕

入院日数が1、30、60、90日の各日数に達するごとに、治療共済金30万円をお支払いします（合計120万円）。

ポイント

2

一生涯保障や先進医療などライフプランに合わせて自由に設計できます。

ポイント

3

健康を維持した場合に健康祝金が受け取れます。

※健康祝金特則を付加した場合で、契約日以後3年ごと（共済期間が10年更新の場合は5年ごと）に治療共済金が支払われる入院をしなかった場合

詳しくは金融部共済課にお問い合わせください。 TEL: 53-5123

こうほうけいざいぶ

MAXからテープナーのNEWモデルが登場！！

※従来品より50%軽とじ！！

※さらに20%軽量化！！

・果樹の誘引はもちろん！
家庭菜園のトマトや
キュウリの誘引も
力チャッと一握り！！

税込
¥9,680円

※MAX社製HT-B(NS)比

替テープは光で分解！

後片付けがグーンと楽な
光分解テープがオススメ！



受注発注品となりますので
納品までに若干お時間を頂きます。
ご了承ください。

お問い合わせは…

生産資材課 ☎52-4469

担当：生産資材課 上條 千秋

妙義山麓から

な



SEBA



なう!!

俺たちの一品

～農機・自動車情報～

担当：生活課
清水 直幸

農機ミニ展示会 5月2日（日）

午前9時00分～午後5時00分

クボタ・ヤンマー・ヰセキ・ミツビシ

丸山製作所・麻場産業・やまびこ・ニューホランド・MSK

上記各メーカーの中型・小型トラクターの展示及び、

小型管理機・刈払機等の展示会を行います。

（詳しくは、本誌と一緒に配布しました生活センターオープンチラシをご覧ください）

農繁期となるこれからは、農業機械もフル稼働のシーズン!!

皆さまが大切にされている機械の点検整備・修理を随時受付しております。

農業機械のトラブル等、お困りの際は、お気軽にご相談ください。

4月～5月連休中の営業日程は、本誌22ページをご覧ください。



お問い合わせは…

生活課 農機部門（電話54-2471）



黒ちゃんの たまには寄り道



生活課組織購買部門 電話番号の変更について

4月末まで…52-2542

5/1から…54-2302

お間違えのないよう、よろしくお願ひ致します!!

5/2から使用開始となる自動洗車機について

2ントントラック、軽トラック、幌付き車、外国車はご利用いただけなく~~こ~~とができません。ガソリンスタンド西側の手洗い洗車場は引き続きご利用いただけます。

詳しくは、本誌と一緒に配布しましたチラシをご覧ください。

香り高い「JAの新茶」、お手軽「ラーメン詰め合わせ」
のご注文も随時受付しております!!

JAならではのオリジナル商品です。是非一度ご賞味ください!!

（詳しくは本誌と一緒に配布しましたチラシをご覧ください）

ご注文は… 生活課 組織購買部門（現ガソリンスタンド内）



担当：生活課
黒田 寿子

妙義山麓から

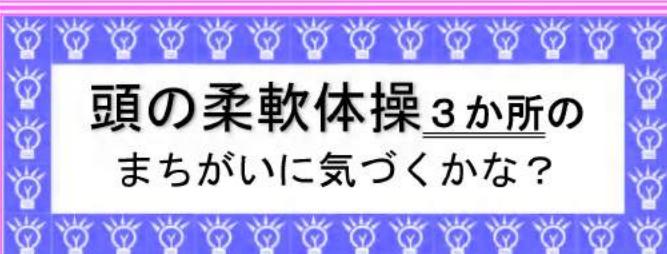
な



SEBA



なう!!



正

今回の撮影
建設工事中の生活センター

127号の
答えは
ここ→

担当：
総務管理課
竹原 恵理香

誤



J A洗馬



クレアせばからの お便り

今年の節分は124年ぶりに2月2日でしたね。福寿草の黄色の花にも春の訪れを感じます。コロナ禍ではありますが、利用者の皆さんに楽しんで頂けるよう、職員がアイデアをだしあって行事など企画しています。

節分
クレアに鬼が…?!



♪世界に一つだけの雛飾り♪

←「ただいま」「おかえり」と笑顔で言いあえる地域に!
シトラスリボンプロジェクトに賛同し
職員から利用者様へプレゼントさせて頂きました。



お問い合わせ・ご相談などいつでもお待ちしております。



クレアせば・JA洗馬居宅介護支援事業所

電話 50-6177

株)ドリームファーム洗馬で働きませんか!!

株式会社ドリームファーム洗馬は、JA洗馬100%出資の子会社です。

県内でも有数の葉洋菜生産量を誇る洗馬地区

新鮮な空気と豊かな大地、清らかな水に囲まれて一緒に汗を流しませんか!!

- 現在、生産管理役員1名、正社員4名、中国技能実習生3名 合計8名体制で運営しています。
これまでに3名の社員が独立して、洗馬の農業を支える生産者として活躍しています。
- 約13ヘクタールの農地に、洗馬の特産品である「レタス」を中心に、サニーレタス、グリーンリーフ、キャベツ、白菜、白ねぎ、スイートコーンなどを栽培しています。
- この度、洗馬地区にお住いの皆さんに、ドリームファーム洗馬の紹介と雇用情報を発信しています。
農業に興味のある方、仕事をお探しの方、年齢・経験・性別
は問いません。勤務時間も相談に応じますので、お気軽に
お問い合わせください。

お問い合わせは…

株) ドリームファーム洗馬 代表取締役 寺澤 武憲
または、JA洗馬 地域振興課 塩原 まで
☎52-0108 (JA洗馬代表)



収穫体験などの受け入れも行っています

令和2年度 J.A.洗馬青年部・女性部共催

ぐらしの活動 冬期健康講座開催



J.A.洗馬では、1月中旬から2月中旬にかけ、青年部・女性部共催J.A.くらしの活動として、冬期健康講座を開催しました。昨年からはじまったこの取り組み。新型コロナウイルス感染症予防のため、今回はJ.A.本所および管内公民館など3か所の会場に分散して実施し、各会場2回、延べ6回の講座へ洗馬地区内を中心に、男女延べ40名程の方がご参加くださいました。

講師を務めていたいだいたいのは、昨年同様元理学療法士で現

在は下小曾部区のレタス農家のご長男さん。そして、青年部盟友としてもご活躍されている青柳充さんです。

今回は、「背骨からつくる健康」、「口こもつて知っていますか。健康寿命の伸ばし方」の2つのテーマに絞り、座学と理学療法に基づいたレクチャーやクスした講座となりました。



参加者にやさしく語りかける青柳充さん

講師の青柳充さんは、「筋肉をつけようとトレーニングやウォーキングなど行う以前に、正しい姿勢へと戻してから行わなければ逆効果となることもある。ストレッチボールには朝起きた直後、お風呂上がりの就寝前に3分程度でもいいから乗ってみて欲しい」「無理のない範囲で短時間でもいいので、毎日の歯磨きのように習慣づけて行なうことが大切」などとユーモアを交えながら参加者にやさしく話していました。

参加者された方からは、「地域の身近な所にこのような人材がいるとは思わなかつた。レタス農家の息子さんというところも親近感が持てる。教えてもらつたことを早速家族にも話してあげたい」と嬉しい感想をいただきました。青柳さんのみならず、地域の貴重な人材資源をJ.A.洗馬という場所で発掘していくことが出来ればいいですね。



青柳さんの講座はユーモアがあり大変人気がある

洗馬の農業を担う後継者に期待を込めて 令和2年度生産販売ビジョンによる就農支援準備金贈呈式

2月16日火曜日、本所にて就農支援準備金の贈呈式を行いました。この取り組みはJJA洗馬の生産販売ビジョン実践方針に基づいた数ある支援事業の中の一つであり、後継者育成と地元洗馬の農産物生産維持拡大を目的とした親元就農者を対象としています。今年は一定条件を満たした塩原美花さんと酒井健汰さんの2名から申請がありました。

贈呈式にて代表で支援への感謝の意を述べた塩原さんは福島県出身。関東地方で20年以上お住まいになられていましたが、お子さんの高校入学を機に、夫の地元である塩尻市洗馬に移住し、就農されました。義母や地域の先輩方に教えてもらいました。元ながら農作業に励み、シヤインマスツトのほかに新しきれ目なく出荷でき切れました。「1年を通していい目標を語つてください」とさいました。



北沢組合長から目録を受け取る酒井さん（中央）と塩原さん（左）

また、酒井さんは専門学校を卒業後に就農。幼い頃から、レタスを中心とした葉洋菜を出荷する実家で、種まきや定植、ハウスの管理などを手伝ってきました。「最盛期は忙しく大変だが、たくさん出荷できる農家になれるよう頑張ります」と意気込みを語ってくださいました。2人は昨春に就農し、ここでようやく1年を迎えます。

目録を手渡した北沢泉代表理事組合長は「先輩農家の皆様が次世代のためにはじめに準備してくださった貴重なお金。それを励みにそれぞれの農業へ積極的に挑戦してください」「JJA洗馬も引き続き皆様のことを様々な面で応援します」と激励を送っていました。



熱意を語る姿に期待と希望が溢れます



寄せられた期待にどう向き合つか 令和2年度 集落懇談会開催



2月17日水曜日、令和2年度集落懇談会を開催しました。この日は雪が舞うあいにくの天気でしたが、管内の正・准組合員の皆様や地域の皆様あわせて約60名の方がご参加くださいました。開会に先立ち北沢泉代表理事組合長から「なくてはならないJAづくりに向け邁進するとともに、管内農産物生産拡大に向けJAと生産者が一体となって進んでいきたい」と挨拶がありました。

懇談会では、JA洗馬の財務および事業状況、5月にオーブンが予定される生活センターおよび農産物直売所の概要について説明を行ったほか、地区単位の分散会を開催し、日頃の事業運営に対する多くの質問や意見をお伺いしました。

中でも「販売事業のチャネル拡大に対する意見」や「一ヶ月使つた技術導入による付加価値

ある農業への挑戦」、「JAの生産販売目標と農家としての考え方」などの話題が取り上げられ、積極的な話し合いが行われました。

出席した都筑和彦理事長は、「健全経営を第一に考えることは当然ながら、組織員や地域の声にどれだけ応えられるか、SGsの概念（誰一人取り残さない）を意識して取り組むべきとなる。自己改革への意識も日々意識して事業運営していくことが大切」と話していました。



JA洗馬について真剣な表情で意見交換しています

J A洗馬を自己研鑽の場に 塩尻市若手農業者研修会開催



塩尻市役所農政課が窓口となる「塩尻市の明日の農業を担う若手農業者」の皆様が、2月18日木曜日、JA洗馬にて研修会を開催しました。寒が戻ったこの日、震えるような寒さにも負けず洗馬地区内及び塩尻市内から30代、40代を中心とした若手農業者16名が参加しました。

まず一行は、機械化センターで経費削減のために自分でできる機械点検を学び、併せてプロに任せるべき機械整備を確認したのち、ドリームファーム洗馬の育苗ハウスで実際の育苗管理を視察しました。

その後本所の会議室で座学を行い、金融部共済課によるバーチャルグラスと、自身のスマートフォンを使用した農作業事故疑似体験を行つたほか、農業経営者には非常に大切な、万一の場合に備えた各種保障についても学びました。

また営農指導課では、育苗管理の重要なポイントや果樹栽培における剪定技術の確認など、若手農業者の皆様にもわかりやすい講習を行いました。

この会は、今のところ正式な団体設立までには至っていませんが、現在会長を務めている大塚直剛さんは、「様々な技術や知識をしっかりと吸収して、ゆくゆくはこの若い農業者のみんなで地元塩尻市に恩返しが出来れば嬉しい」と話していました。



農機の点検方法に熱心に耳を傾ける参加者の皆様

信用窓口営業時間の変更について

日頃、組合員・利用者の皆様には特段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。このたびJA洗馬信用課では、店舗を取り巻く環境が変化する中で、効率的な業務運営を図るため、信用窓口の営業時間を下記のとおり変更しております。

組合員・利用者の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

変更日 令和3年4月1日～

**変更前 月曜日～金曜日(祝日、12/31～1/3は除く)
午前8時30分～午後4時00分まで**



**変更後 月曜日～金曜日(祝日、12/31～1/3は除く)
午前9時00分～午後3時00分まで**

※ATMは従来通り平日は午前8時45分～午後7時00分まで、土日祝日は午前9時00分～午後7時00分まで稼働いたします。

※貸付や相続等のご相談については従来通り対応いたします。

ご不明な点等ございましたら、金融部信用課までお問い合わせください。

☎0263-53-5123



しあわせ信州婚活センター 塩にいこと「塩原貴光」より



パートナーとの素敵な出会いをお探しの皆さんへ

街コン、マッチングアプリ…など 出会いに多くの選択肢がある中で、なかなか一步前へ踏み出す勇気を持てない皆さん!!

固いこと、具体的なこと、難しいことはひとまず置いておいて…

まずは私たちと一緒に、「今」と「自分」を語らいながら、「結婚観」や「これからどうしていきたい」を探っていきませんか?

お身内の方や周囲の方はあなたの出会いを応援したい気持ちもあるはず…。でもその前に!! 人生は、自分自身で踏み出すその一歩で大きく変わります!!ぜひそのお手伝いをさせて下さい!!

お一人様でもお仲間同士でも構いません。お気軽にご連絡ください。

ながの出会い応援ポータルサイト『ハピネスナビ信州』も見てね!!

『ハピネスナビ信州』で

検索

または、QRコードでアクセス可能⇒



お問い合わせは… 地域振興課 塩原・小松（電話52-0108）

J Aからの伝言板

第73回 JA洗馬通常総会 開催日程

日時：令和3年5月25日（火曜日） 午後2時から

場所：JA洗馬本所2階会議室

組合員の皆様には、5月に招集通知および議決権行使書（正組合員のみ）、総会資料をお届けします。

※正組合員様は、状況に応じて新型コロナウイルス感染症拡大予防のため議決権行使書を活用頂くことも可能です。

令和3年度 生産販売ビジョン実践計画

J A洗馬の農業振興と農産物生産出荷拡大を目的に取り組む「令和3年度生産販売ビジョン実践方針」の概要をご案内いたします。活力ある農業生産・出荷に向けご活用ください。

プラン	目的	内容	助成内容	目標値 面積・数量	事業費 万円	補助額 万円	予算額 万円			
							JA	全農	市単事業	自己負担
土づくり事業	有機物の施用による地力増強と生産性の向上	有機質の活用 (わら・堆肥)	わら (自家製造) #50/梱包以内 堆肥 (自家製造) #1,000/2トンまたは 価格の2%/袋以内	200ha	2,000	200	200			1,800
生産拡大支援事業	春野菜の生産拡大	無生分解マルチの助成	価格10%以内	12ha	520	52	52			468
	退休農地の解消	面積拡大農地の賃借料助成	利用権設定 30%以内(青年部望友家族1年間)	150a	30	10	10			20
	新規労働力の確保	技能実習生への住居費用の助成	月 3,000円以内 (導入後2年以内)	2人	36	7.2	7.2			288
生産安定対策事業	気象の変動による作柄不安定要因をのりこえ農業経営の安定と安定供給を図る	土壤検査助成 A・B・Cセット全て	価格20%以内	200点	37	8	8			29
	被覆資材の助成	被覆資材 50本	6本/10a 価格20%以内	80a	230	46	46			46
生産基礎維持拡大支援事業	レタスの生産拡大	種子代助成 出荷奨励	種子代の10%以内 出荷量へ5円以内	5,000缶/5,000粒 120万ケース	3,500	350	350			3,150
	ハウス導入事業	秋冬野菜の生産 育苗ハウス	購入費の1/10以内	3,000m ²	2,400	240	240			2,160
白ねぎ生産拡大事業	根ぐされ病対策	ねぎ苗代の助成	#1.5万円/10a以内	1ha	70	15	15			55
就農支援事業	就農支援準備金	5年以上就農すること 農業後継者、配偶者 (お嫁さん)50歳まで	一律100万円 (1件につき1回限り) 理事会決定とする	2名	200	200	200			
	農機具購入助成	就農5年以内(1回限り)	30%以内 上限100万円 理事会決定とする	2名	1,000	200	200			800
融資利子補給	農機購入 農業用車両(軽トラ除く)	アグリマイローン利子補給	3年間0.2%+保証料助成		50	50	50			
農業簿記推進助成	ソリマチへの移行	らく簿記からの移行推進	初年度会員負担	60名	200	60	60			
鳥獣害対策	有害鳥獣の農作物への被害防止	電牧の助成	団体 2/3以内 個人 1/2以内		500	250		250	250	
優良品種苗木の助成	優良品種苗木の導入により品質の向上を図る	苗木の補助	果樹共済加入者に限る 1/2種助成以内		100	50		50	50	
安全・安心農産物流通システム確立事業	农药による飛散防止	防薬ネット 設置費の1/2以内			30	15		15	15	
果樹用資材の助成	果樹園の保全整備と果樹採育	ぶどう棚	新設2/3以内 更新1/2以内 その他新設 1/3助成以内 標準事業費70万/10a		250	100		100	150	
					11,753	2,213	1,798	240	415	9,022

詳しくは…

経済部販売課・営農指導課・生産資材課

電話52-2541

生活課（農機）

電話54-2471



JA洗馬農産物直売所アピス

令和3年5月2日(日曜日)

午前9時

OPEN!!



小規模店舗ながら、生産者直売部会や農産物加工部会の皆様とともに活力ある店舗づくりを目指しておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。5/2~5/5の4日間をオープン記念営業とし、農産物の直売や食料品などの販売を行います。

新型コロナウイルス感染症の終息もままならない中、大規模な企画や宣伝を行いながら、多くのお客様にお越しいただいてオープンを迎えることが難しい状況です。今回はご来場者の皆様と関係者の健康面と安全面を考慮し、洗馬地区の皆様へのお披露目というスタイルで営業いたします。

当日は三密が生じないよう努めますが、どうしても難しい場面もございます。体調の管理に気を付けながら無理をせず、必ずマスクの着用とご家族の皆様分散してのご来場にご協力をお願いいたします。

(詳しくは本誌と一緒に配布いたしましたご案内チラシをご覧ください)

*****また、5月1日以降の生活課各事業のご用命ご相談窓口は、以下の通りとなります。*****

【生活センター内】

・農機・自動車部門 :	塩尻市洗馬2729-1	電話54-2471	FAX53-6156
・組織購買部門（葬祭、生活購買、皿盛等注文ほか）			
宅配部門・農産物直売所 :	塩尻市洗馬2729-1	電話54-2302	FAX53-6156
【ガソリンスタンド内】			
・燃料部門（ガソリン、灯油、軽油、固形燃料、家電他） :		電話52-2542	FAX52-9067
・LPGガス部門（LPG、ガス器具用品他） :		電話52-6633	FAX52-9067

出資配当金計算方法の変更について

総会決議による剰余金処分において、出資配当を計算する際、令和元年度までは期末残高に対して配当率を乗じて配当金計算を行う「期末残高方式」を採用しておりましたが、昨年11/27に開催しました理事会において、期中の移動平均残高（日割計算）に配当率を乗じて計算する「積数方式」へと変更決定しております。期中に加入された方、出資金額に変更があった方はこれまでの配当計算と異なるため、予めご了承願います。ご不明な点は、地域振興課（電話52-0108）までお問い合わせください。

今後の予定

4月28日 : 生活センター竣工式

4月28日～30日 : 機械化センター機能引越・直売所加工所開所準備

4/28～30の3日間、機械化センター（生活課農機・自動車部門）は引越のため休業いたします。お客様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解ご協力賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

尚、4月～5月連休の営業日程は本誌22ページに掲載してございますのでご覧ください。

5月2日（日曜日）：生活センターオープン 直売所オープン

5/2～5/5までオープン記念営業（各日午前9時～午後5時まで）

職員人事配置表

令和3年4月1日 現在
(赤字は担当業務)(青字は直近異動職員及び前所属)

部	部長・次長	課	課長・課長代理	考查役	職種	係長	主任	係
総務企画管理部	青柳 修	総務管理 課長代理 大槻 智子	総務企画管理業務統括 各部との連携調整 部長(経済部次長兼務)	融資審査・リスク管理 組合員組織活動強化 広報業務統括他 しあわせ信州婚活サポート 課長 塩原 貴光(広報検討委員)	融資審査 リスク管理 組合員管理 組織強化 広報事業	総務管理業務 中野 沙緒理	総務管理業務 波多野 克彦 竹原 恵理香(広報検討委員) 笹川 愛実 新村 唯	組合員組織活動強化・家の光 日本農業新聞・広報他 しあわせ信州婚活サポート 小松 瑞枝(広報検討委員)
金融部	都筑 和彦	信用 理事金融部長	信用業務統括 登録金融機関業務 融資・年金・国債・集金 年金友の会担当 農業者年金担当 考查役 小林 優	信用	窓口 宇樋 真悠 林 沙奈 融資・窓口 齊藤 司 (1/12内部監査室)	窓口 宇樋 真悠 林 沙奈 融資・窓口 齊藤 司 (1/12内部監査室)	窓口 唐澤 ことみ (1/12信用課)	窓口 青木聰司(広報検討委員) 内田 久美
内部監査室		内部監査 考查役 吉田 栄一	内部監査業務 中原 広幸 (1/12生活課)					

販売	販売業務統括 課長 青柳 彩	担い手支援	販売 上條 博紀	果樹、畜産担当・青年部担当 農業労働力相談員・果樹園資材 角谷 慎 野菜・米穀担当
岩垂 徹	生産資材 課長(経済部次長兼務) 岩垂 徹	生産資材 出包・種子 農業労働力相談員 宮澤 泰伸 窓口・他資材・ハウスマーケティング 丸山 多恵子	農業・堆肥 北澤 厚 出包・種子 農業労働力相談員 宮澤 泰伸 窓口・他資材・ハウスマーケティング 丸山 多恵子	肥料・飼料 上條 千秋 (広報検討委員) マルチ 北原 遼一 窓口・農具他 杉山 菜々葉
青柳 修	自動車 塙原 脍	自動車整備・販売他 塙原 脍	自動車整備・販売他 塙原 脍	自動車整備・販売他 清水 直幸 (広報検討委員) 成田 諭
生活 課長 伊沢 智	農機 吉江 真樹雄	農機整備・販売他 吉江 真樹雄	農機・自動車事務全般・直売所 林 春美 農機整備・販売他 田中 孝 寺澤 弘晃 (1/12共済課)	農機整備・販売他 林 春美 農機整備・販売他 田中 孝 寺澤 弘晃 (1/12共済課)
	燃料 ガス担当 上條 健一		灯油・軽油配達・スタンド業務 橋原 昌伸 宅配・組織購買・直売所・スタンド業務 黒田 寿子 (広報検討委員) 直売所・組織購買・食育サポーター 女性部・直売部会・加工部会担当 太田 裕子 組織購買 (葬祭)・直売所 長尾 俊樹 (1/12信用課)	果樹、畜産担当・青年部担当 農業労働力相談員・果樹園資材 角谷 慎 野菜・米穀担当 松岡 効樹 野菜担当・ハセリ部会担当 佐原 果緒里 販売業務 園原 万里子
令和3年3月31日 退職:販売課扱い手支援(塙原市公社出向) 上條 典明				

理事会より こんにちは!!

広報誌にてご案内しております「理事会よりこんにちは!!」のコーナーを今回からリニューアルしてお届けいたします。

これまで、理事会における協議事項・報告事項を箇条書き形式でご紹介しておりましたが、「組合員の皆様」や「地域の皆様」にお伝えしたい内容や、ご理解いただきたい内容をピックアップして掲載して参ります。

尚、議事録詳細につきましては、理事会議事録閲覧要領に基づき閲覧申込を行うことが可能です。

★ 2/26（金）理事会より ★

ピックアップ1

「不断の自己改革」取り組み宣言への対応について

平成28年施行の改正農協法に盛り込まれた「准組合員の事業利用規制」に関する、いわゆる5年後条項の期限である令和3年3月が目前に迫る中、JA洗馬でも過去に「JAの自己改革に関する組合員調査」や集落懇談会等により組合員の意思確認を行って参りました。また、准組合員を対象とした活動や准組合員対応方針等の策定を通じ、その位置づけを明確化して参りました。准組合員の事業利用規制については「組合員の判断」とされていることから、今後、その判断を「見える化」する必要があり、JA洗馬は「組合員の判断の見える化」を主な目的として、「不断の自己改革」取り組み宣言を本年5月開催の第73回通常総会に単独議案として付議していくことを理事会で可決しました。

令和3年度事業計画（案）及び資産取得について

ピックアップ2

令和3年度JA洗馬各事業における収支計画について検討を行ったほか、前回に引き続き資産取得についての協議を行いました。理事会では、農家の所得向上を第一として考える中、各事業手数料の内容や費用に関する説明に対し、質問や意見を積極的に出しながら議論を行い、計画案を第73回通常総会へ付議していくことを可決しました。また、岩垂集荷所の真空冷却装置と予冷庫の改修、ガソリンスタンド給油設備およびLED照明の改修工事については、理事会の可決により総会の議案として付議していくことを確認しております。

更に旧本所、機械化センターの跡地整備と子会社「株式会社ドリームファーム洗馬」の事務所及び農業実習生研修施設の移転整備につきましても、多くのご意見等を頂戴しながら理事会決議によるスムーズな処分、撤去、売却等が行えるよう、総会の議案として付議して参ります。

★ 3/19（金）理事会より ★

ピックアップ3

令和2年度決算確定に向けた承認事項について

各監査前の令和2年度決算が確定したため、JA保有の貸出金や各種未収金、固定資産などの資産査定結果はじめ、貸借対照表・損益計算書などについて検討を行いました。令和2年度は販売事業中心に事業総利益は落ち込みましたが、コロナ影響もあり事業管理費の圧縮が進んだ結果、事業利益は昨年実績より増加に転じました。また、生産販売ビジョン実践に伴う各種助成に対する事業基盤強化積立金等の取崩について協議を行ったほか、総会へ付議すべき剰余金処分案として出資配当や利用高配当の基準についても協議し、理事会の中では「内部留保も重要だが、コロナ禍であっても、JA洗馬を利用してくださった組合員の皆様への還元も重要視すべき」との考え方のもと、出資金に対する配当として前年同率の1.5%、利用高配当は前年比5,000千円増の25,000千円を確保し、総会議案として付議していくことを決定しております。

令和2年度 集落懇談会事業別質疑回答について

ピックアップ4

2月17日開催の集落懇談会質疑回答について協議しました。回答内容は本誌1～6ページをご覧ください。理事会では、組合員や地域の皆様の声を充分反映できるJAづくりに向け取り組んで行かなければならないことを全員で確認し、次回3月末の理事会までに回答内容を各理事においても個々に精査しながら、検討していくこととなりました。

3/30(火) 理事会より

ピックアップ5

令和3年度出荷経費明細について

令和3年度 JA洗馬への農産物出荷における販売代金精算時控除の基準となる

①価格安定事業および消費宣伝事業負担金 ②予冷費・廃プラ処理負担金・検査料

③果樹関係各種経費 について理事会協議を行いました。

基本的には、令和2年度とほぼ同内容の精算時出荷経費控除を提案する中で、価格安定事業負担金に次ぐウェイトを占める「野菜関係の予冷費控除額」については、フロンガス対策による岩垂予冷センター真空予冷設備の更新が必要であり、将来的な減価償却費を中心とした事業管理費の増加も念頭に置きながら、今後の農家負担の方向性やあり方について共有しました。

近年管内農業者の高齢化等により、レタスを中心に出荷量が減少しており、更には、新型コロナウイルス感染症による先行き不透明な経済状況にも端を発して、生産意欲の低下が懸念される中、理事会としても「生産販売ビジョン実践方針」を基軸とした生産現場への助成支援継続の重要性、休耕農地減少に向けた新たな栽培品目導入研究の必要性を認識し、組合員農家の皆様の所得向上につなげていきたいと考えながら、令和3年度の精算時出荷経費の各明細を承認しました。

尚、4月開催の経済担当理事と園芸専門委員会合同会議でも、同内容を検討しております。

ピックアップ6

令和2年度 集落懇談会事業別質疑回答について

前回3/19に開催した理事会からの継続協議事項として位置付けた「令和2年度 集落懇談会事業別質疑回答」について再度検討を行いました。回答内容の不備に対する修正、文言の言い回しの修正などを洗い出しながら、回答内容の承認を行いました。広報用に更に一部文言を修正しながら、本誌1~6ページにかけて掲載させていただきましたのでご確認ください。

4~5月 連休中の営業日程

	4月28日 (水)	4月29日 (木)	4月30日 (金)	5月1日 (土)	5月2日 (日)	5月3日 (月)	5月4日 (火)	5月5日 (水)	5月6日 (木)	5月7日 (金)
信用共済 総務管理	8:30 ~ 17:00	休業	8:30 ~ 17:00							8:30 ~ 17:00
A T M	8:45 ~ 19:00	9:00 ~ 19:00	8:45 ~ 19:00			9:00 ~ 19:00				8:45 ~ 19:00
生産資材 営農販売				8:30 ~ 17:00						
自動車 農機	休業 (機械化センター引越)			8:30~ 17:00	展示会	8:30 ~ 17:00	休業			8:30 ~ 17:00
スタンド				8:30 ~ 18:00						
農産物直売所 アピス	開店準備				直売所オープン記念営業 9:00 ~ 17:00				通常営業 9:00 ~ 17:00	

*農機の営業については部品発注が出来ない為、整備内容は限られます。

4月28日~30日は生活センターへの引越に伴い、機械化センターを休業とさせて頂きます。
皆様にはご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。

こどもの日

和文化講師 ● 滝井ひかる

5月5日はこどもの日。祝日法では「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日だそうです。その後の母の日とつながっていますね。

この日は五節句の一つ「端午の節句」で、江戸時代から男の子の成長を祝う行事でした。

こいのぼりを飾るようになったのも江戸時代からのこと。由来は、武家の家紋が入ったのぼり旗印。時代劇の合戦シーンでよく目にしますね。それには倣つて商家や町人が立てたのが広まつたそうです。

黄河の滻を登りきつた鯉（こい）は竜になると

いう「登竜門」の伝説にあやかり、立身出世を願つてこいのぼりを飾ります。

端午の節句では、冬至のゆず湯と同じく香りで汚れをはらうために「しょうぶ湯」に入ります。お風呂に入るハショウブはショウブ科、またはサトイモ科。ハナショウブはアヤメ科で葉に香り「勝負」や「尚武」に掛けてハナショウブを飾ります。ハナショウブは、剣のよう真つすぐ生けましょう。しづんだ1番花を抜いておくと、後から2番花が咲いてきますよ。

やつてきます。



2021

MATSUMOTO
yamaga F.C.

観戦チケット取扱いのお知らせ

J A洗馬では、組合員様を対象に日付指定のホーム戦自由席チケットを提供しています。

1名につき1試合2枚までとし、(年間)最大4枚までとします。

(チケットは日にち指定で、電話での予約やチケットの取り置きは致しません)

枚数には限りがございますので、お早めにお問い合わせください。

お問い合わせは…

総務企画管理部総務管理課

電話 52-0108

J A洗馬は、松本山雅F Cのパートナースポンサーに加入しています。

レタス畑で己を貢ぐ・己を磨く・己を叫ぶ
一足も二足も早い桜の開花だよりが届く中、過ぎ去りし冬の暖かさ、穏やかさに戸惑いをしきれない今日この頃。広報誌せばの読者の読者には、春本番を迎える健やかにして公私ともにお忙しくお過ごしのことと存じます。日頃はJ A洗馬に多くのご理解ご協力、そしてご愛顧を賜りまして、誠にありがとうございました。我が家でも早い春の訪れに、ぶどうや梨の剪定作業に遅れが出ておりましたが、時に妻と句を通わせ、時に感謝の言葉も伝えながら、何とかひと通りの作業を終えました。野菜農家の方にもお聞きする中では、いつもより1週間早い順調な定植が出来ているということで、新鮮な野菜を消費者の皆様に味わつてもらうも近いぞ!!、期待に胸が弾んで参ります。しかししながら、目下一番の心配事は「新型コロナウイルス感染症の影響」ではないでしょうか。昨年は思うような販売ができませんでしたが、ワクチンの普及とともに、何とか経済回復の兆しが欲しいところです。先の見えない状況下に、「頑張って作付けを!」というJ Aからのお願いもまだ身勝手に聞こえましょが、「洗馬の農家の皆様のパワーと技量、そして事業へのたがる熱い思い」を絶対に信じていま

す。将来につなぐ地域農業発展のため、何より人が生きていける上で必要不可欠な「食」を届けできるその存在価値を誇りに、これからもおりま農

一昧同心、共に前へ進んで参りましょ。

また、5月2日には「J A洗馬生活センター」がオープンとなります。多くの皆様方にんターゲートがオーブンとなります。多くの皆様方と一緒に、間もなく令和3年度の出荷シーズンが本格的に始まります。何事につけ恐縮ですが、本格的に始まります。何事につけ恐縮ですが、これが農業に明るく、楽しく、前向きに挑戦していただることを心よりご祈念申し上げます。

頑張れ!!洗馬 負けるな!!洗馬 (塩)

せば

令和3年4月第128号

◆発行/洗馬農業協同組合 ◆編集/広報事業検討会議 ◆事務局/総務企画管理部地域振興課
長野県塩尻市大字洗馬2720-3 TEL:0263-52-0108